

GAGGENAU

取扱説明書

ビルトインワインキャビネット

RW 414



RW 464

目次

安全上のご注意	2	電源の切り方	13
警告	3	自動霜取り	13
注意	4	お手入れについて	13
設置・接続の注意事項	5	においが気になる時	14
各部の名称	6	活性炭フィルターの交換	14
コントロールパネル	7	庫内灯(LED)	14
電源を入れる	8	省エネのコツ	14
言語設定	8	運転音・雑音について	15
温度単位設定	8	ディスプレイに警告メッセージが表示されたら	15
温度設定	8	機器の自己診断テスト	15
設定の手順	9	故障かなと思ったら(トラブルシューティング)	16
設定モード	10	アフターサービスについて	17
バケーションモード	10	保証期間について	17
レストモード	10	補修用性能部品	17
加湿機能	10	長期使用家電安全対策	17
アラーム機能	10	仕様	18
ドアアラーム	10	設置について	18
ワインボトルの入れ方	11	廃棄についてのご注意	18
ワインを上手に保存するコツ	11		
ワインの飲用適温	11		
庫内レイアウトの変更	12		




安全上のご注意

- この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをした場合に想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性、及び物的損害が想定される内容。

 このマークは、ご使用者に特に注意を払っていただくべき点を示しています。

(絵表示の例)

	△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容が描かれています。
	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい）が描かれています。

「安全上のご注意」を守らなかったことによって発生した損傷や故障は、保障対象外となります。
この機器は日本国内での使用を前提として販売しております。



警告

 <p>この機器を設置する前に、外観に損傷がないかを確認してください。</p> <p>損傷がある場合は危険ですので、設置および使用を中止してください。</p>	 <p>この機器は取扱説明書の中に記載されている本来の使用目的以外には使用しないでください。</p>
 <p>この機器は、必ず設置説明書に従って正しく設置してください。</p>	 <p>この機器は、必ずアース付きコンセントに接続してください。</p> <p>コンセントの接続は、必ず資格のある電気技術者が行ってください。</p>
 <p>分解・改造・修理はしないでください。</p> <p>異常動作をして、火災・感電・けがの原因となります。</p> <p>修理の場合はお買い求め先にご相談ください。</p>	 <p>定格を守ってご使用ください。</p>
 <p>本体や、庫内に水をかけないでください。</p> <p>電気絶縁が低下し、感電・漏電・火災の恐れがあります。</p>	 <p>この機器を廃棄処分する際には事故防止のため、ドアを取り外してシェルフは付けたままにしてください。</p> <p>お子様が中に入り込まないようにご注意ください。</p>
 <p>お掃除や修理の際は、必ず冷凍庫の電源を切ってから行ってください。</p> <p>注意：修理は資格のあるアフターサービスの技術者にご依頼下さい。</p>	 <p>ワインキャビネットに登ったり、扉やボトルラックにぶらさがったりしないでください。</p> <p>けがをしたり、ワインキャビネットが損傷する場合があります。</p>
 <p>電源コードについて以下はお止めください。</p> <p>損傷を加える・加工する・無理に曲げる ひっぱる・ねじる・束ねる・重い物を載せる・挟み込む</p> <p>上記により電源コードが破損し、火災や感電の原因となる場合があります。</p>	 <p>電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。</p> <p>感電・ショート・発火の原因となります。</p>
 <p>電源プラグのほこりは、プラグを抜き、乾いた布でよく拭いてください。</p> <p>電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。</p>	 <p>ワインキャビネットの上に物を置かないでください。</p> <p>ドアの開閉などで落下し、けがをすることがあります。</p>

⚠ 注意



ドアを開けるとワインキャビネットの吊元側とドアの隙間が大きく開きます。
ドアを閉める際は、ワインキャビネットとドアの隙間に手や指をはさまれないように十分に注意してください。
はさまれるとケガをする恐れがあります。



ガソリンまたは可燃性の気体や液体を、庫内で貯蔵したり冷凍庫の周りに置いたりしないで下さい。また近くでのご使用もしないでください。
点火性の化合物が爆発する危険があります。



湿気の多い場所や、水のかかる場所への設置は避けてください。
絶縁劣化により、感電や漏電火災の原因となる恐れがあります。



プラグをコンセントから抜くときは、電源コードは引っ張らずに必ずプラグを持ってください。
感電やショート、または発火する場合があります。



庫内で電気機器（電気アイスメーカーやミキサーなど）を使用しないでください。
火花や爆発が生じる場合があります。



長期間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落としてください。

製品の廃棄処分について

- 電源コードからプラグを取り外し、電源コードは切断して使用できないようにしてください。
- ドアを取り外し、ボトルラックは付けたままにして、お子様が中に入り込んだり閉じ込められたりすることのないようご注意ください。

設置を行う方へ

この取扱説明書を、必ずご使用になるお客様へ渡してください。

ご使用になるお客様へ

この取扱説明書は、後で参照できるようにいつでも見られるところに保管してください。
本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず保管してください。

設置の注意事項

⚠ 注意 ⚠		
機器を以下の場所に設置しないで下さい。		
- 屋外		
- 水気のある場所		
- 霜が発生する、または室温が氷点下になる恐れのある場所		

設置場所について

機器は、換気の良い乾燥した場所に設置してください。

機器の使用可能温度範囲(室温)は13℃から43℃です。

直射日光のあたる場所や、オープンや暖房装置などの熱気が当たる場所に設置しないでください。

熱を発するものの近くに設置する時は、適切な断熱材を用いるか、少なくとも下記の距離をあけて設置してください。

- 電気クッカーから: 3cm
- ガスまたは固形燃料を用いたクッカーから: 30cm

設置場所寸法について

設置の際のトラブルを避けるため、また設置後の機器の納まりを良くするために、開口寸法を守ってください。

機器の固定について

この機器の側面、および上部をキャビネットまたは壁にしっかりと固定してください。

設置床面について

設置床面は水平・平坦な場所とし、メンテナンス時に手前に引きだせるような段差をつけないでください。

設置床面の最大耐荷重は、食品を最大量入れた際の「最大重量」以上である必要があります。

各機器の最大重量

- RW 414 761 : 377kg
- RW 464 761 : 571kg

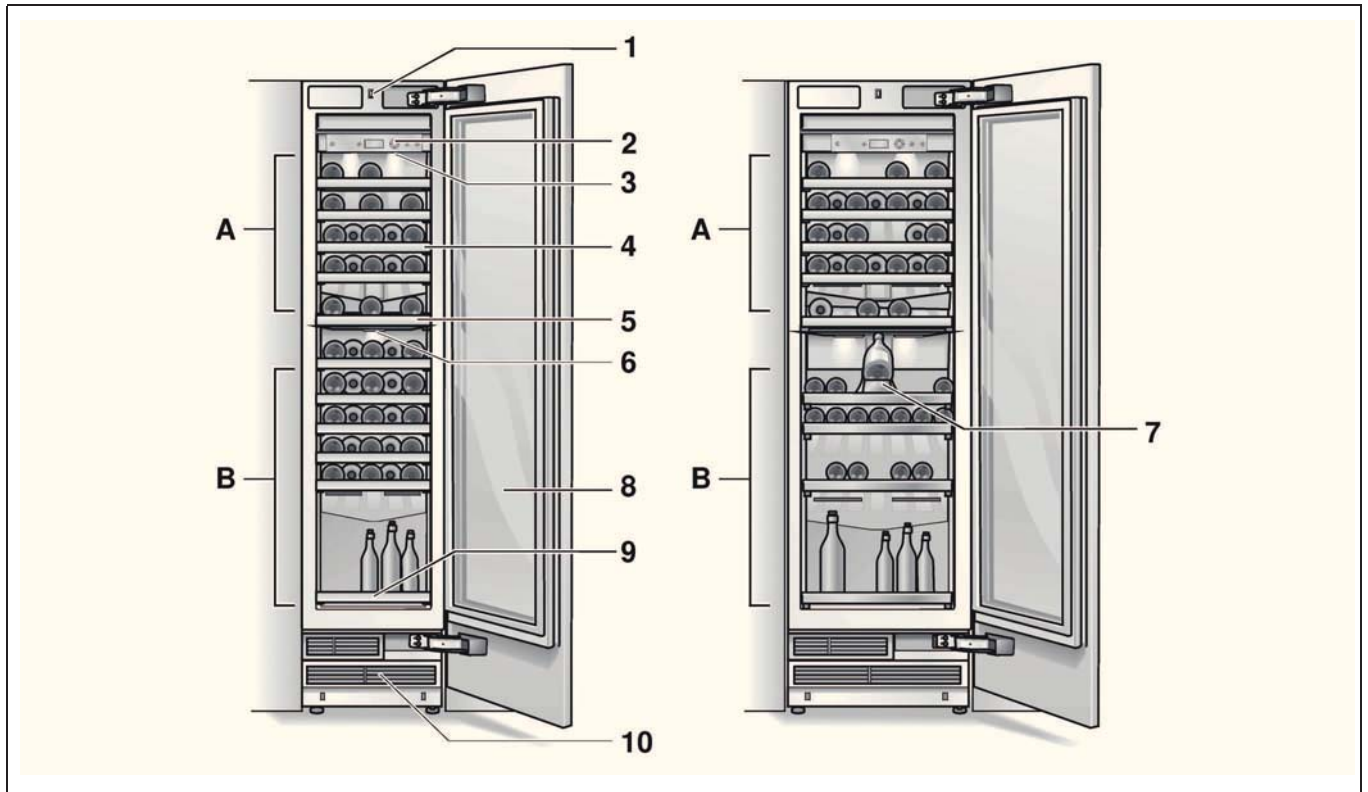
電源接続時の注意事項

⚠ 注意 ⚠		
機器の設置は、必ず資格のある技術者が同梱の取扱説明書の指示に従って行ってください。		
感電を防ぐために		
- プラグはアース付きコンセントに接続してください。		
- アース端子を取り外さないでください。		
- アダプターを使用しないでください。		
- 延長コードを使用しないでください。		
これらの指示に従わなかった場合、死亡、火災、感電の原因となる恐れがあります。		
機器が正しく設置されているかご不安の場合は、資格ある技術者かアフターサービスの技術者に点検をご依頼ください。		

- 輸送中に、冷却システムの油が動いてしまう場合があります。機器の設置後、しばらくたってから電源を入れてください。
- 初めて電源を入れる際は、事前に庫内をきれいに掃除してください。
- 必ずアース付コンセントを準備してください。
- コンセントの設置は必ず資格のある技術者が行ってください。

各部の名称

この取扱説明書は複数のモデルと共通です。モデルにより、図と多少異なる場合があります。

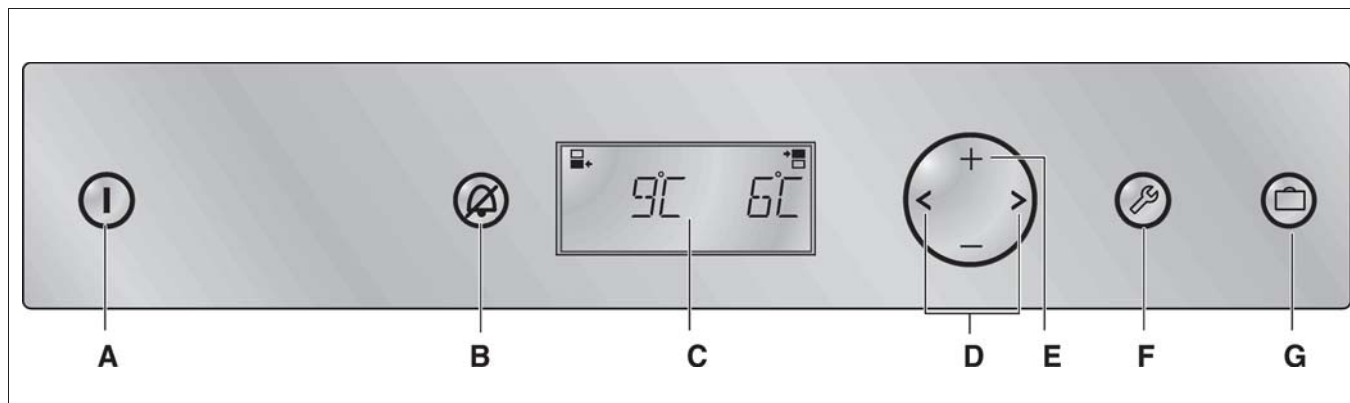


- A トップ・コンパートメント(上部貯蔵室)
- B ボトム・コンパートメント(下部貯蔵室)

- 1 庫内灯スイッチ
- 2 コントロールパネル
- 3 庫内灯(LED)
- 4 ボトルラック
- 5 パーテーション(上下コンパートメントの仕切り)
- 6 庫内灯(プレゼンテーションライト LED)
- 7 * プレゼンター
- 8 ガラスドア
- 9 * アルミラック
- 10 ベンチレーション

* 別売アクセサリ

コントロールパネル



A 電源ボタン ①

機器の電源を入切します。

B アラーム停止ボタン ㊄

アラームを停止することができます。
P.10「アラーム機能」をご覧ください。

C ディスプレイ

上下2つのゾーンの温度が表示されます。
作動中の機能のシンボルが表示されます。

設定モードにするとディスプレイ上に、メニューや設定したオプションが表示されます。
P.9「設定モード」をご覧ください。

D セットアップボタン <>

設定モードでメニューの選択に使用します。
P.9「設定モード」をご覧ください。

< > ボタンを押して温度設定を行うこともできます。
P.8「温度設定」をご覧ください。

E セットアップボタン +/-

各メニューで文字、または数値の選択に使用します。
P.9「設定モード」をご覧ください。

表示されている温度も + - ボタンで変更することができます。

F 設定ボタン ㊄

設定モードの開始、または終了に使用します。
設定ボタンで設定モードを終了すると、変更した設定内容が保存されます。

G バケーションモード ㊄

バケーションモードの 入/切 に使います。
P.10「バケーションモード」をご覧ください。

i 設定モードのトーンメニューが「ON」に設定されている場合は、各ボタンを押すと確認音が鳴ります。

ディスプレイに表示される 各シンボルの意味

	トップ・コンパートメント(上部貯蔵室)
	ボトム・コンパートメント(下部貯蔵室)
	加湿機能作動中。P.10「加湿機能」をご覧ください。
	バケーションモード作動中。 P.10「バケーションモード」をご覧ください。
	設定モードのオプション設定画面。 P.9をご覧ください。
	アラーム表示。一緒に表示される警告メッセージ をご覧ください。P.10をご覧ください。

電源の入れ方

電源ボタン①を押してください。

機器のスイッチを入れると機器は冷却を開始します。
ドアが開いている時は、庫内灯が点灯します。

- i** ドアを閉める際、機器のドアの隙間に手や指を挟まれない様に注意して下さい。
また、けがをする恐れがある為、お子様が機器のドアに登ったり、遊んだりしないようにして下さい。

電源ボタンを入れてから設定温度に達するまで
2～8時間かかります。
それまではワインを庫内に入れないでください。

言語の設定

表示言語は、設定モードから変更が可能です。

・表示言語を変更するには

1. 設定ボタン②を押して下さい。
2. 設定言語が表示されるまで < または > ボタンを押してください。
3. お好みの言語が表示されるまで + または - ボタンを押してください。
4. 設定ボタン②を再度押すと設定が保存されます。

温度単位の設定

温度は華氏(°F)、または摂氏(°C)で表示が可能です。

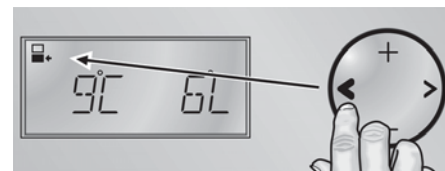
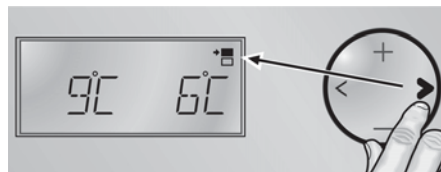
1. 設定ボタン②を押してください。
2. ディスプレイに最初のメニューの「温度単位」が表示されます。
3. + または - のボタンを押して華氏(°F)、または摂氏(°C)表示に切り替えることができます。
4. 設定ボタン②を再度押すと設定が保存されます。

温度設定

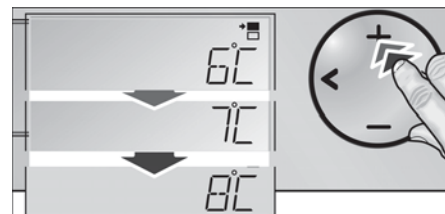
トップ・コンパートメント(上部貯蔵室)とボトム・コンパートメント(下部貯蔵室)の温度は、それぞれ別々に設定できます。

温度設定範囲は、上下ともに5°C～18°Cまでです。
通常は11°Cに設定されることをお勧めします。

1. < または > ボタンを押して設定モードにしてください。
2. トップ・コンパートメント(上部貯蔵室)を選択する場合「> ボタン」、ボトム・コンパートメント(下部貯蔵室)を選択する場合「< ボタン」を押してください。



3. + ボタン(上げる)、または - ボタン(下げる)を押して、お好みの温度に設定してください。




設定の手順

機器のいくつかの機能はお好みで設定が可能です。
設定の変更は設定モードで行います。

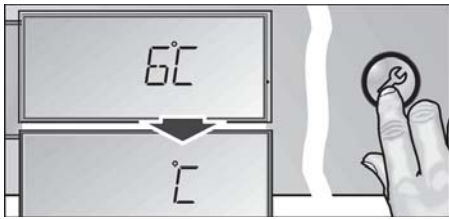
設定モード

次のような手順で設定を変更することができます。

設定の開始

設定ボタン  を押してください。

ディスプレイに最初のメニュー(温度単位の設定)が表示されます。

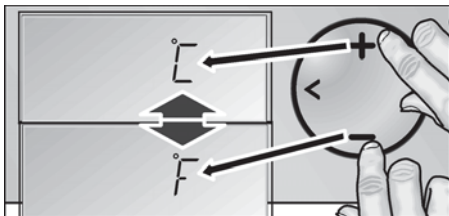


次のメニューに切り替える方法


1. < または > ボタンを押してください。ディスプレイに次のメニューと現在の設定が表示されます。(ほとんどが ON か OFF)



2. + ボタンまたは - ボタンを押してください。設定の変更は < または > ボタンで次のメニューを選択した時点で保存されます。



設定の終了

設定ボタン  を押してください。
設定の変更内容は全て保存されます。

- i** 20秒間ボタンが押されないと、設定モードは自動的に終了します。
その際、設定の変更内容は全て保存されます。

その後ディスプレイは通常画面に戻り、設定温度が表示されます。

設定モードで変更可能なメニュー

メニュー	選択肢
温度単位	°F (華氏) °C (摂氏)
言語	Deutsch (ドイツ語) English (英語) French (フランス語) Danish (デンマーク語) Finnish (フィンランド語) Greek (ギリシャ語) Dutch (オランダ語) Italian (イタリア語) Polish (ポーランド語) Portuguese (ポルトガル語) Norwegian (ノルウェー語) Russian (ロシア語) Swedish (スウェーデン語) Spanish (スペイン語) Turkish (トルコ語) Czech (チェコ語)
トーン (ボタンの確認音)	On Off
加湿機能 トップ・コンパートメント	On Off
加湿機能 ボトム・コンパートメント	On Off

バケーションモード

長期間不在にする時には、機器の消費電力を低く抑えるバケーションモードに設定できます。

バケーションモードに設定すると：

- 2つのゾーンとも温度が12°Cに設定されます。
- 加湿機能がオフになります。
- 庫内灯が消灯します。

バケーションモードの開始


バケーションモードボタン  を押してください。

ディスプレイに”VACATION”というシンボルが表示されま

す。



バケーションモードの終了


バケーションモードボタン  を押して下さい。

レストモード

レストモードに設定すると：

- ボタンを押した時に鳴る確認音がオフになります。
- 庫内灯が消灯します。
- ディスプレイのメッセージ表示がオフになります。
- ディスプレイのバックライトの明るさが抑えられます。
- ボタンのロックがオフになります。

レストモードの開始

1. **+** ボタンを押したまま、バケーションボタン  を押してください。
2. **+** ボタンを離さずにそのまま3秒以上長押しをしてください。
VACATION の文字が点滅し、**RESTMODE** の文字が表示されます。

レストモードの終了


バケーションボタン  を押してください。

レストモードを起動する前の設定と、設定温度に戻ります。


加湿機能

上下2つのコンパートメントをそれぞれ別々に加湿することができます。

加湿機能の開始



1. 設定ボタン  を押してください。
2. **>** ボタンを **HUMIDITY** が表示されるまで押すと、現在の設定 (**ON/OFF**) がディスプレイ上に表示されます。
3. **+** を押して設定を変更してください。



4. 設定ボタン  を押して設定を保存してください。
HUMIDITY がディスプレイに表示されます。



加湿機能の終了

1. 設定ボタン  を押してください。
2. **>** ボタンを **HUMIDITY** が表示されるまで押すと、現在の設定 (**ON/OFF**) がディスプレイ上に表示されます。
3. **-** を押して設定を変更してください。
4. 設定ボタン  を押して設定を保存してください。
HUMIDITY がディスプレイから消えます。


アラーム機能

ドアアラーム

機器のドアが3分以上開いた状態が続くと作動します。

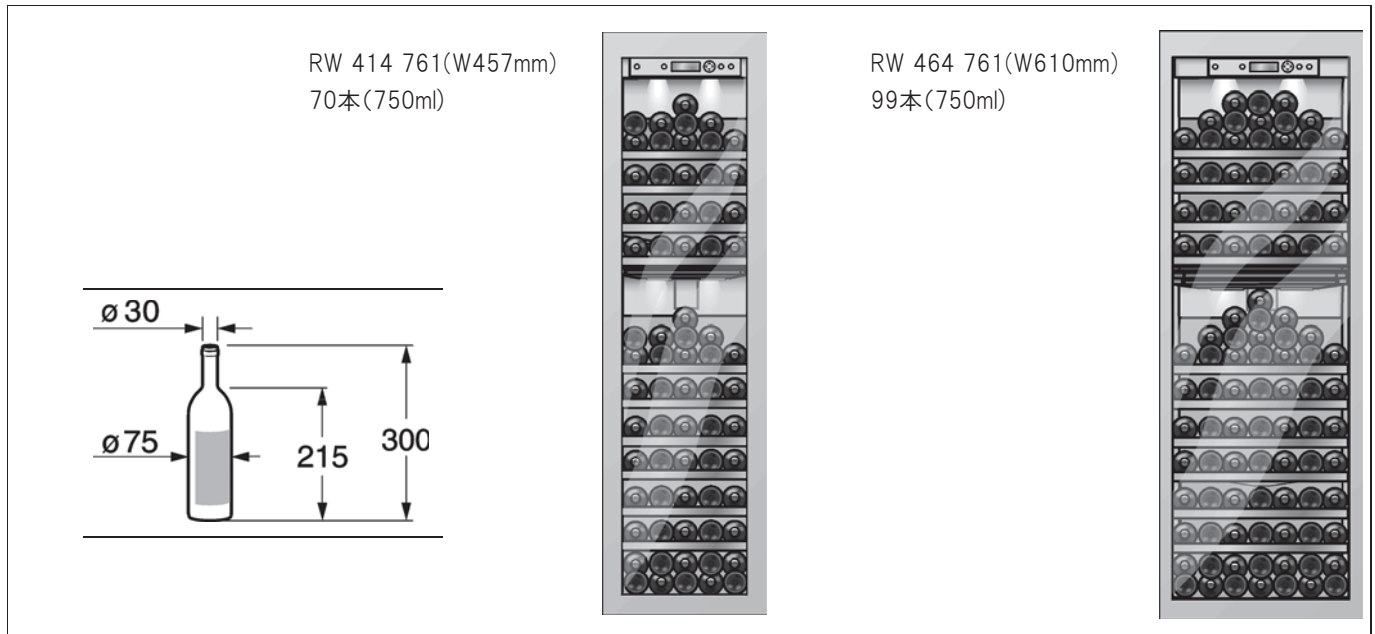


ドアアラームの止め方

アラーム停止ボタン  を押すと警告メッセージの表示は消えます。

ワインボトルの入れ方

下図は 750ml ワインボトルの入れ方の例です。



ワインを上手に保存するコツ

- 一度開けたワインはクレート(ワイン用の間仕切り付きのケース)や箱に入れて保存しないでください。
- コルク栓が常に湿った状態になるように、ワインは横に寝かせて保存してください。
絶対にワインとコルクの間に空気の間隔ができないようにご注意ください。
- ワインを上手に保存するためには、適切な湿度を保つことが決め手になります。
必要に応じて「加湿機能」を使って各コンパートメントを加湿することができます。
加湿することによりコルクが乾燥するのを防ぐことができます。
- ワインは飲む前にゆっくりと室温に馴染ませてください。
例えば飲用適温になるまでにロゼなら2～5時間、赤ワインなら4～5時間程度かかります。
スパークリングワインとシャンパンは、飲む直前に冷蔵庫で短時間冷やすと良いでしょう。
- ワインの温度は、グラスに注いだ時点で1～2℃上がるため飲用適温より少し低い温度で貯蔵すると良いでしょう。

ワインの飲用適温

ワインを適温で飲むことは、ワインを美味しく、また楽しく飲むために非常に重要です。

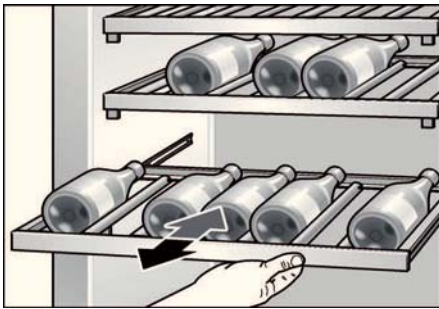
各種ワインの飲用適温は以下の表のとおりです。

ワインの種類	飲用適温
ボルドー	18℃
コート・デュ・ローヌ(赤) バローロ	17℃
ブルゴーニュ(赤) ボルドー(赤)	17℃
ポート	15℃
若いブルゴーニュ	14℃
若い赤ワイン	12℃
若いボジョレー 残糖がほとんどない白ワイン	11℃
古い白ワイン シャルドネ	10℃
シェリー	9℃
レイトヴァンテージの 若い白ワイン	8℃
ロワール(白) アントレ・ドゥー・メール	8℃

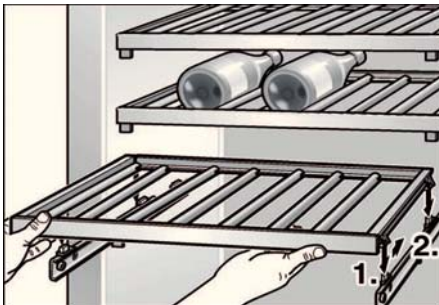
庫内レイアウトの変更

■引き出し式ボトルラック

ボトルラックは前へ引き出すことができます。



取り外す時は、ボトルラックを引き出してから、上へ持ち上げて取り外してください。



■引き出し式アルミトレイ オプション品

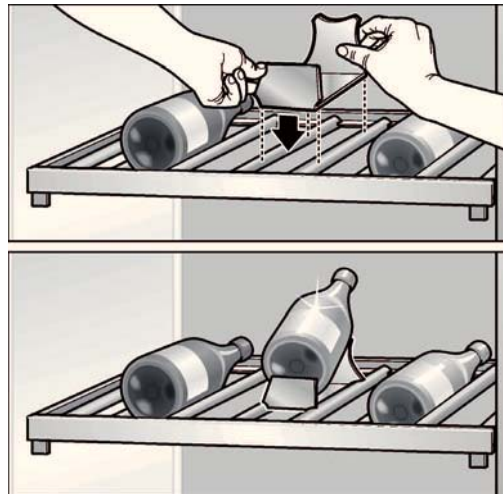
ワインボトルを立てて貯蔵できます。

1. 一番下のボトルラックを2段取り外してください。
2. オプションのアルミトレイ(別売アクセサリー)を一番下のレールに取り付けて下さい。
ボトルの大きさにより、取り外すボトルラックの数を決めてください。



■プレゼンター オプション品

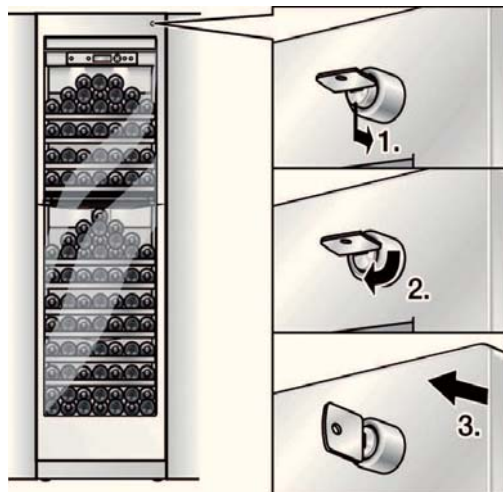
プレゼンターを使用する際はボトム・コンパートメントの最上段のボトルラックを取り外してください。



■ドアロック オプション品

オプションのドアロックを取り付けると、ワインキャビネットに鍵をかけることができます。

ドアロック取付を希望される場合は販売店にご相談ください。



電源の切り方

□ 電源ボタン ① を押してください。

■ 長期間機器を使用しない場合には：

機器からワインを全て取り出してください。

1. 電源ボタンを押してスイッチを切ってください。
2. プラグをコンセントから抜くか単独ブレーカーを落としてください。
3. P.13「お手入れについて」に従って庫内の掃除をしてください。
4. においの発生を防ぐため、ドアは開けたままにしておいてください。

自動霜取り機能

このワインキャビネットは自動で霜取りを行います。

お手入れについて



警告



感電による死亡や大けがを防止するため機器のお手入れを始める前に必ず電源を切ってください。お手入れが終わりましたら、再び電源を入れて下さい。



警告



けがや機器の損傷を避ける為以下の点をお守りください：

- お掃除の際スチームクリーナーは使用しないでください。
- ライト及びコントロールパネルに水が掛からないようにしてください。
- 機器の表面を傷付ける恐れがありますので、研磨剤、酸性洗剤、または溶剤は使用しないでください。
- シェルフやケース等を食洗機で洗わないでください。歪みが生じる恐れがあります。

1. お手入れを始める前に必ず電源ボタンを押して電源を切ってください。
2. 電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを落としてください。
3. ワインをすべて取り出してください。
4. 汚れは、少量の食器用洗剤を溶かしたお湯で絞った柔らかい布巾を使って拭いてください。
庫内灯及びコントロールパネルには水が掛からないようにしてください。
5. 下部の前面にある換気口をチェックし、小さいブラシでゴミやホコリを取り除いてください。
6. ドアシールの掃除には水以外は使用しないでください。掃除終了後はドアシールを完全に乾かしてください。
7. お手入れが終了したら、電源ボタンを押して電源を入れてください。

においが気になる時

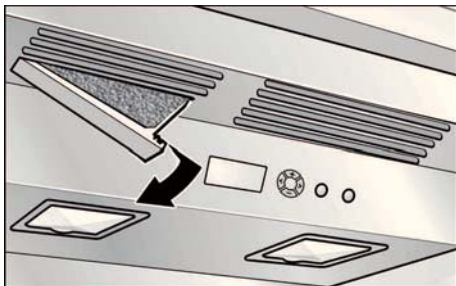
庫内のにおいが気になる時は：

1. 電源ボタンを押して機器の電源を切ってください。
2. すべてのワインを取り出してください。
3. 庫内の掃除をしてください。
4. すべてのワインのパッケージをきれいにしてください。
5. 電源ボタンを押して、再び機器の電源を入れてください。
6. ワインを庫内に戻した後、24時間後に庫内ににおいが生じていないかチェックしてください。
7. 活性炭フィルターを交換してください。

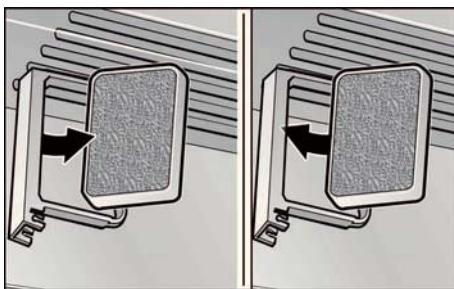
活性炭フィルターの交換

i 交換用フィルターは、機器をお買い求めになった販売店でご注文いただけます。

1. フィルターのホルダーを開けてください。



2. 使用済みのフィルターを引き抜き、新しいフィルターを挿入してください。



3. ホルダーをカチッと音がするまで押して閉じてください。

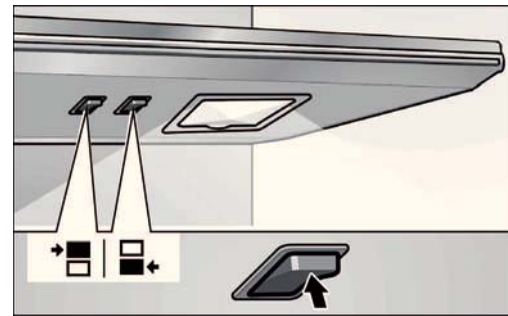


庫内灯(LED)

庫内灯はメンテナンスフリーのLEDライトを使用しています。庫内灯の修理は、カスタマーサービスまたは認可を受けた技術者へ依頼してください。

プレゼンテーションライト

演出用のライトとして、上部・下部の2つのコンパートメントにそれぞれ常時照明を点灯させることができます。



プレゼンテーションライトがオンになっている時は、ドアを閉めてもライトは点灯したままになりますので、陳列されているワインボトルを効果的に演出することができます。プレゼンテーションライトがオフの時は、ドアを開けている時だけライトが点灯します。

省エネのコツ

- 機器を乾燥した換気の良い場所に設置して下さい。直射日光の当たる場所や熱源(暖房器具や調理器具)の近くには設置しないで下さい。設置する必要がある場合は、断熱材を用いて下さい。
- 機器下部のベンチレーションを塞がないでください。
- 温かい飲み物は冷めてから入れてください。
- ワインキャビネットのドアの開閉は、できるだけ素早く行ってください。

運転音・雑音について

通常の運転音

- ゴロゴロという断続音：
冷蔵庫の通常音です。空気再循環システム内のファン作動時に発生する音です。
- ブクブク、ブーン、ゴボゴボという音：
ワインキャビネットの冷媒がチューブを流れる時に発生する音です。
- クリック音：
モーターのスイッチの入切の際に生じる音です。

簡単に解消できる雑音

- ボトルラック等が振動している音：
取り外し可能なパーツを全て確認してください。必要であれば、一度取り外してから再度取り付けてください。
- 容器やボトル同士がぶつかる音：
容器やボトル同士が接触しないように離して置いてください。

ディスプレイに警告メッセージが表示されたら

複数の警告メッセージが同時にディスプレイに表示された場合は、一つ一つ問題を解決してください。

警告メッセージが表示されている間は、ボタン操作をすることはできません。

センサーの異常



原因

機器に何らかの異常が発生している可能性があります。

E01: トップ・コンパートメント(上部貯蔵室)の異常

E02: ボトム・コンパートメント(下部貯蔵室)の異常

対処方法

機器の自己診断テストを行って下さい。

電圧が低い



ディスプレイのライトが消灯している。

原因

電源の電圧が許容範囲以下に低下しています。

対処方法

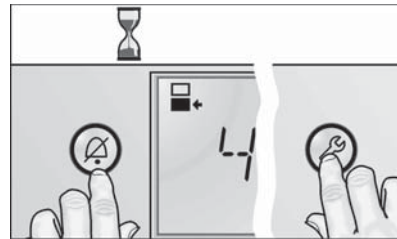
電源の電圧が規定の値まで回復すると、警告メッセージは消えます。

警告メッセージの表示が続く場合は、所轄の電力会社へお問い合わせください。

機器の自己診断テスト

アフターサービスを依頼される前に、機器の自己診断テストを実施されることをお勧めいたします。

1. ワインキャビネットのドアを閉めてから機器の電源を切り、5分間お待ち下さい。その間ドアは開けないで下さい。



2. 機器の電源を入れて下さい。
3. 設定ボタンとアラーム停止ボタンを同時に5秒間押し続けてください。
4. 自己診断テストを開始します。異なるメッセージが続けて表示されます。

自己診断テスト中に異常が検出されると、「ALARM」のシンボルとエラーメッセージがディスプレイに表示されます。



販売店もしくはサービス店に連絡を入れ、エラーメッセージの内容を伝え、必要であればアフターサービスをご依頼ください。

自己診断テストで異常が検出されなかった場合はテスト終了後に通常画面に戻り、設定温度がディスプレイに表示されます。

故障かなと思ったら(トラブルシューティング)

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
全く冷えない。 庫内灯が点灯しない。 ディスプレイが起動しない。	機器のスイッチが入っていない。 ブレーカーが落ちている。 電源プラグがきちんと差し込まれてい	電源ボタン ① を押してください。 ブレーカーを入れてください。 電源プラグがきちんと差し込まれているかチェックしてください。
冷却装置が頻繁に作動するうえに 一回の作動時間が通常より長い。	ドアを頻繁に開け閉めしている。 給排気口が塞がれている。	必要時以外はドアを開けないでくださ 給排気口を塞いでいるものやほこりを取り除いてくださ い。
庫内灯(LED)が点灯しない。	LEDランプが故障している。 庫内灯スイッチが故障している。	カスタマーサービスに連絡してください。 庫内灯スイッチがきちんと作動するか確認してくださ い。
ディスプレイに “E.” が表示される	機器に不具合が発生しています。	カスタマーサービスに連絡してください。
ディスプレイに “LOWPOWER” が表示される。	電圧が下がっている。	電圧が正常に戻ればメッセージは消えます。もしメッ セージが表示され続ける場合は、所轄の電力会社 に連絡するかカスタマーサービスを依頼してください
ディスプレイに “HIGHVOLT” が表示される。	電圧が上がり過ぎている。	電圧が正常に戻ればメッセージは消えます。もしメッ セージが表示され続ける場合は、所轄の電力会社 に連絡するかカスタマーサービスを依頼してください。

アフターサービスについて

アフターサービスをご依頼になる前に・・・

まずこの取扱説明書のP.16「故障かなと思ったら(トラブルシューティング)」に書かれている内容を調べてください。それでも不具合がある場合は、販売店もしくはサービス店までお問い合わせください。

アフターサービスを依頼される場合は・・・

以下の情報をお伝え下されば、よりスムーズな対応が可能になりますので、前もってご記入しておかれるようお勧め致します。

販売店名:

販売店住所:

販売店電話番号:

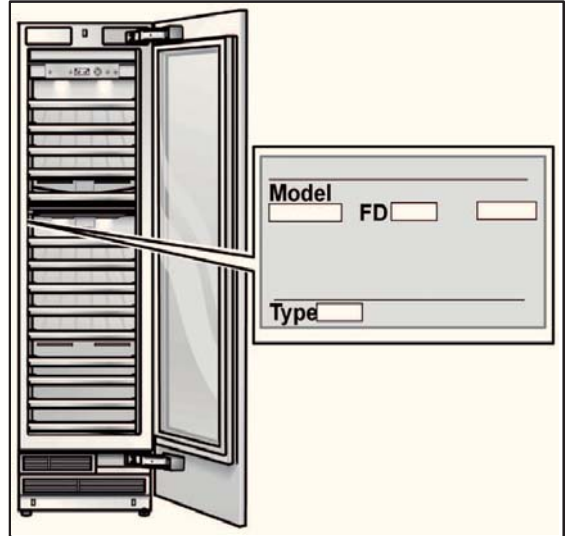
ご購入日:

型番:

FD番号:

シリアル番号:

タイプ:



正確な型番とシリアル番号をお知らせください。

これらの情報は、庫内の側面に貼られている型番とシリアル番号のラベルでご確認いただけます。

保証期間について

このワインキャビネットには保証書がついています。保証期間は、お買い上げの日から2年間です。(ただし冷媒回路の故障については5年間)保証期間中の故障につきましては、保証書の規定にしたがって出張修理をさせていただきます。

長期使用家電安全対策

長年ご使用されている冷凍庫の点検をお願いします。

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる
- ピリピリと電気を感じる
- 使用中に異常音や振動がある
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げ臭い臭いがする
- その他の異常や故障がある



使用を中止してください。

このような場合は使用を中止し、故障や事故防止のためコンセントから電源プラグを抜いてください。そしてただちにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

補修用性能部品

補修用性能部品の保有期間：9年間

当社では、このワインキャビネットの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後9年間保存しています。

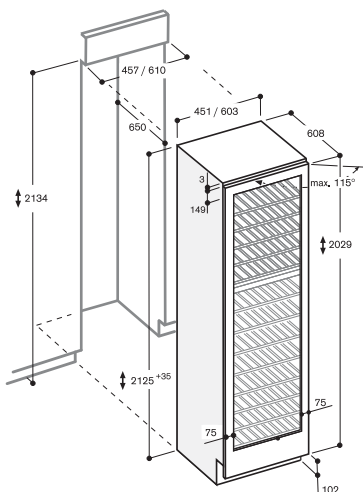
仕様

製品名	ビルトインワインキャビネット	収納本数	70本 (750ml ボトル)
型式	RW 414	温度設定範囲	+5°C ~ +18°C
電源	AC100V 50/60Hz	外形寸法	W451×D608×H2125
コンセント	AC100V 15A アース付	開口寸法	W457×D650×H2134
消費電力	121W	本体重量	139kg

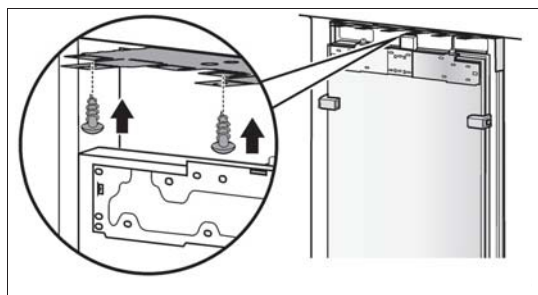
製品名	ビルトインワインキャビネット	収納本数	99本 (750ml ボトル)
型式	RW 464	温度設定範囲	+5°C ~ +18°C
電源	AC100V 50/60Hz	外形寸法	W603×D608×H2125
コンセント	AC100V 15A アース付	開口寸法	W610×D650×H2134
消費電力	131W	本体重量	165kg

設置について

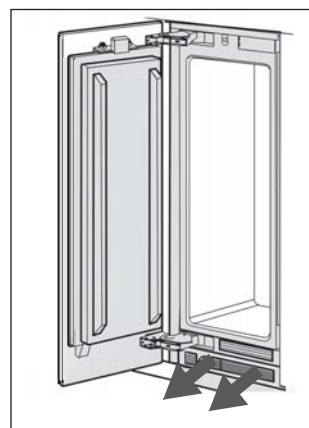
- ワインキャビネットの設置には、下記の開口寸法を確保してください。
- 本体をビルトインした際に、両サイドのクリアランスが均等に3mmになるように設置してください。



- 本体の固定は、ワインキャビネット前面上部の固定用ブラケットを使用して、付属のビスを使用し必ずしっかり固定してください。



- 本体前面下部の放熱スペースをふさがないでください。



- 電源コンセントは本体を設置した状態でも、プラグの抜き差しが容易にできる場所に設けてください。本体背面には設けないでください。

廃棄についてのご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市長村に適切に引き渡すことが求められています。

輸入販売元

株式会社 N. TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N. TEC 東京支店

〒104-0066

東京都港区東麻布1-8-4

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878

GAGGENAU